

11月児童朝会

11月5日(水)児童朝会をしました。

10月に2人の日本人が受賞したノーベル賞のお話をしました。内容は以下の通りです。

- ①10月6日と8日に流れたニュースは何ですか？
- ②ノーベル賞を受賞したのは坂口志文さんと北川進さん
- ③ノーベル賞とは、どんな賞ですか？
- ④坂口志文さんは生理学・医学賞、北川進さんは化学賞の分野での受賞
- ⑤今までにノーベル賞を受賞した日本人が29組いる
- ⑥坂口志文さんは、「制御性T細胞」を、北川進さんは「多孔性金属錯体(PCP)」を発見
- ⑦「制御性T細胞」と「多孔性金属錯体(PCP)」は、私たちの生活で役立っている
- ⑧2人の研究は、初めは、うまく行かなかったこと
- ⑨それでもあきらめずに10年以上研究を続け、発見したり、創り出したりしたこと
- ⑩世界で1年間に各分野で1人(組)しか受賞できないノーベル賞を受賞したいですか？
- ⑪坂口志文さんから全国の小学生への音声メッセージを聞く
- ⑫今日から目標を持って頑張りましょう



その後、2種類の表彰をし、自転車の安全な乗り方を話して終わりとなりました。

前回の児童朝会の翌週の発表だったので、少しタイミングを逸した甲斐はありますが、複数の日本人がノーベル賞を受賞する名誉なことなどめったにありません。前回は2015年でしたので、今回はぜひとも子どもたちに紹介したいと考えました。また、内容が難しいのは承知の上です。それでも、低学年を中心に、「制御性T細胞」の働きを発表したり、将来ノーベル賞を受賞したいと挙手する子がいたり、しっかりと話についてきてくれた子が何人もいたのがうれしかったです。

複数の日本人がノーベル賞を受賞したという誇らしい出来事を知り、今後、子どもたちが成長していく中で、必要な時があれば、思い出してくれたらいいなと思っています。

ノーベル賞を受賞する。大リーグで野球をする。音楽会で楽器を間違えずに演奏する。2時間目の算数の勉強をする。自分にあった目標を持って、明日からも頑張ってください。

